



2025年10月30日

各 位

会 社 名 ニッポン高度紙工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 近森 俊二
(コード番号：3891 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経営企画室長 溝渕 安隆
TEL：088-894-2321

2026年3月期 中間期連結業績予想と実績値との差異 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年4月24日に公表いたしました2026年3月期中間期の連結業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2026年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期中間期 連結業績予想数値と実績値との差異 (2025年4月1日～2025年9月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,300	1,300	1,300	900	85.43
今回実績 (B)	9,347	1,784	1,771	1,243	117.95
増減額 (B-A)	1,047	484	471	343	
増減率 (%)	12.6	37.2	36.2	38.1	
(ご参考) 前年中間期実績 (2025年3月期中間期)	8,214	1,725	1,648	1,183	111.28

2. 2026年3月期通期 連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,600	2,600	2,600	1,850	175.61
今回修正予想 (B)	18,100	3,100	3,100	2,100	199.23
増減額 (B-A)	1,500	500	500	250	
増減率 (%)	9.0	19.2	19.2	13.5	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	16,033	2,460	2,445	1,781	167.55

3. 差異が生じた理由および連結業績予想修正の理由

当中間期につきましては、当社主力製品のアルミ電解コンデンサ用セパレータにおいては、中国の消費刺激策の一服感がみられるものの、生成 AI 普及にともなうデータセンター向け等の需要が堅調に推移しました。機能材においては、リチウムイオン電池用セパレータおよび電気二重層キャパシタ用セパレータが各種インフラ関係投資および車載用途等で需要が増加しました。原材料費の増加および前期下期増設の米子工場製造ラインによる減価償却費の増加はありましたが、売上高および各利益は前回予想を上回る結果となりました。

通期の連結業績予想につきましては、中間期の業績を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上